

2010年度

科目名	米文学概論1		
担当教員	北川 文雄		
配当	文 2	コード	42180
開期	前期	講時	木曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	米文学の要点と特徴の把握		
目的と概要	ヨーロッパの理想郷として発見された新大陸アメリカは、一体どのような意識をアメリカに移住してきた人々の精神に植えつけることになったのか。植民地時代から現代に至るまでの時代と社会の移り変わりを概観し、アメリカの人々の意識を規定する支配的なイデオロギーを検討するとともに、文学はそれに対してどのような姿勢をとってきたのか、主要な作家とその作品を検討しながらアメリカ文学の特徴を探究する。		
成績評価法	レポート(30%)とテスト(70%)を総合して評価する。		
テキスト	はじめて学ぶアメリカ文学史/板橋好枝、高田賢一編著/ミネルヴァ書房		
参考書	随時紹介する。		
履修に当たっての注意・助言	テキストには各作家の代表作品のさわりの箇所が原文で載せられている。作家の特徴が文体によく表れているので、各自で何度も読み、文学に親しんでもらいたい。		
講義計画			
1	イントロダクション		
2	アメリカ文学の背景		
3	植民地時代の文学(1) Cotton Mather		
4	植民地時代の文学(2) Benjamin Franklin		
5	アメリカ文学の独立期(1) Charles Brockden Brown		
6	アメリカ文学の独立期(2) Washington Irving		
7	アメリカ文学の独立期(3) James Fenimore Cooper		
8	アメリカ文学の開花(1) Ralph Waldo Emerson		
9	アメリカ文学の開花(2) Henry David Thoreau		
10	アメリカ文学の開花(3) Walt Whitman		
11	アメリカ文学の開花(4) Edgar Allan Poe		
12	アメリカ文学の開花(5) Nathaniel Hawthorne		
13	アメリカ文学の開花(6) Herman Melville		
14	アメリカ文学の開花(7) Emily Dickinson		
15	まとめ		